

## 2筆以上の敷地を座標入力する方法

文書管理番号：1242-01

### Q. 質問

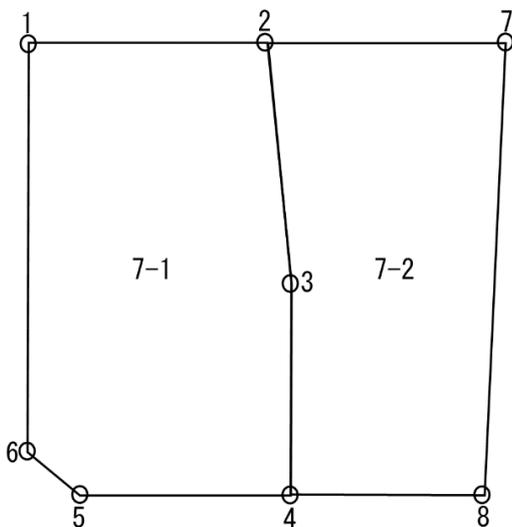
2つに分かれている（2筆の）敷地を座標入力で入力したいが、どのようにしたらよいか。

### A. 回答

2つに分かれている（2筆の）敷地を座標入力する場合は、2筆をまとめて1つの敷地とみなして入力します。

(外構図)の (敷地)の (座標入力)で、2筆を合わせた、最外周の座標点を順に入力します。

例えば、以下のような2筆の敷地の場合は、「7-1」「7-2」の敷地を合わせた最外周の座標点を時計回りまたは反時計回りで順に入力します。2筆の敷地が隣接する境界線の座標点は入力しません。



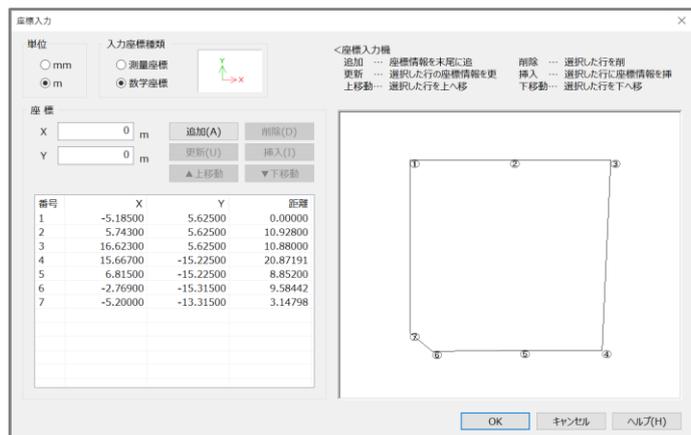
7-1				
境界点	Xn	Yn	Y n-1 - Y n+1	Xn · (Y n-1 - Y n+1)
1	-5.185	5.625	-18.940	98.203900
2	5.743	5.625	11.188	64.252684
3	6.815	-5.563	20.850	142.092750
4	6.815	-15.225	9.752	66.459880
5	-2.769	-15.315	-1.910	5.288790
6	-5.200	-13.315	-20.940	108.888000
合計				485.186004
合計面積				242.593002
地積 (㎡)				242.59

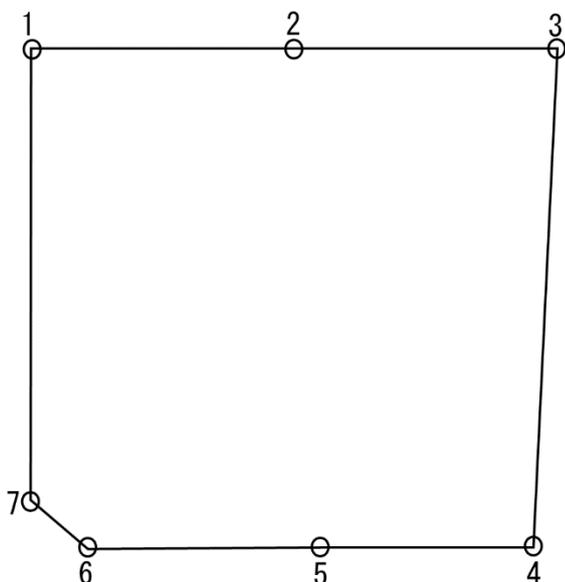
7-2				
境界点	Xn	Yn	Y n-1 - Y n+1	Xn · (Y n-1 - Y n+1)
2	5.743	5.625	-11.188	-64.252684
7	16.623	5.625	20.850	346.589550
8	15.667	-15.225	20.850	326.656950
4	6.815	-15.225	-9.662	-65.846530
3	6.815	-5.563	-20.850	-142.092750
合計				401.054536
合計面積				200.527268
地積 (㎡)				200.53

ここでは、座標点を1→2→7→8→4→5→6の順に入力します。

- \* 「7-1」「7-2」の間（隣接する境界線）の座標点「3」は入力しません。
- \* 敷地の座標入力の詳しい操作方法については、こちらをご覧ください。

[\[1021\]敷地の座標入力方法](#)





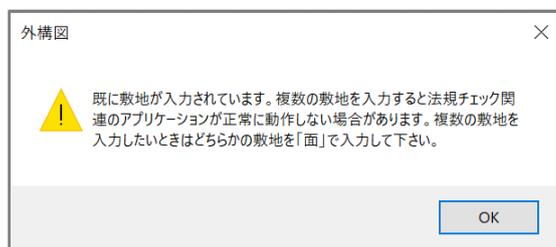
境界点	X <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	Y <sub>n-1</sub> - Y <sub>n+1</sub>	X <sub>n</sub> · (Y <sub>n-1</sub> - Y <sub>n+1</sub> )
1	-5.185	5.625	-18.940	98.203900
2	5.743	5.625	0.000	0.000000
3	16.623	5.625	20.850	346.589550
4	15.667	-15.225	20.850	326.656950
5	6.815	-15.225	0.090	0.613350
6	-2.769	-15.315	-1.910	5.288790
7	-5.200	-13.315	-20.940	108.888000
合計				886.240540
合計面積				443.120270
地積 (㎡)				443.12

「7-1」「7-2」を一つの敷地として入力できました。

2筆以上の場合も、最外周の座標値を順に入力していくことで、1つの敷地として入力できます。

### 注意：敷地（敷地線）を複数配置した場合

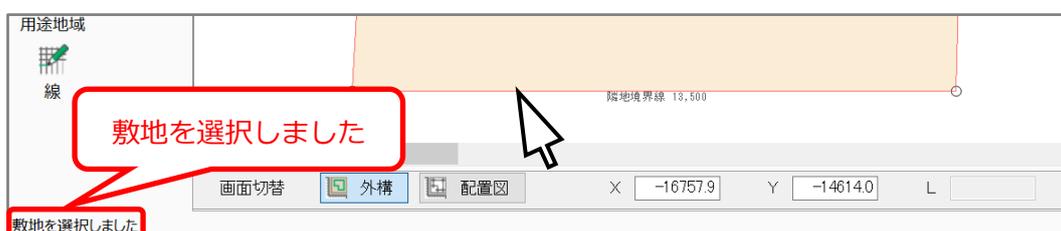
(外構図)で、敷地が入力されているところに、さらに敷地を入力しようとすると、以下のようなメッセージが表示されます。



複数の敷地（敷地線）がある場合、法規チェックなどのアプリケーションが正常に動作しない場合があります。また、敷地面積は合算されず、1つの敷地のみ敷地面積が計上され、 (敷地求積図)にも1つの敷地のみ表示されます。

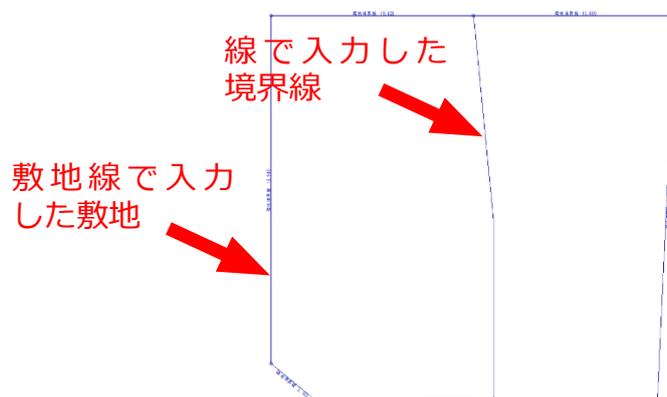
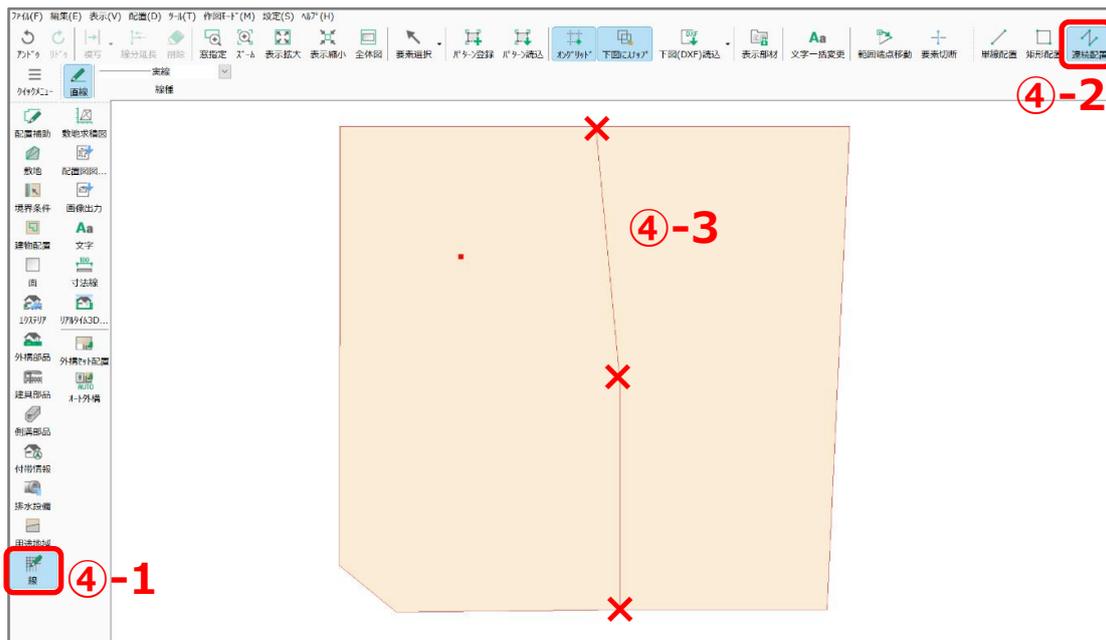
1つの敷地のみ敷地とみなし、他は敷地としない場合は、敷地以外を (面)で入力してください。

または、表示されるメッセージを「OK」し、すべて (敷地)で入力後に不要な「敷地線」を削除してください。その場合、 (要素選択)ではじめに「面」を選択するため、キーボードの[Tab]キーまたは右クリックの「次候補」で、選択を「敷地」に切り替えてから削除してください。



## 参考：2筆の敷地の境界線を表現する方法

- ① (敷地)で2筆の敷地を別々に入力
  - \* 境界線の位置が分かるよう、敷地を別々に入力します。
- ② (要素選択)で敷地（敷地線）をクリックし (削除)をクリック
  - \* P.2「注意」に記載の方法で、2筆の敷地（敷地線）をそれぞれ削除します。
- ③ (敷地)⇒ (敷地線)の (閉多角配置)で2筆の敷地の最外周のポイントをクリック
  - \* 2筆の敷地を1つの敷地とみなすために、2筆の敷地の最外周を (敷地線)でなぞり、敷地（敷地線）を入力します。
- ④ (線)⇒ (連続配置)で境界位置をクリック
  - \* 面の角のスナップする位置でクリックして線を入力してください。



【配置図図面出力結果】

\* 建物は省略しています。